

## 中1国語 出題のねらいと対策

### 1 漢字の読み書き 60.0%

**ねらい**：漢字の読みと書きが正確にできるかを問う。

**分析と対策**：「染織」は、「染」「織」のそれぞれの訓読みから意味がわかります。「コテン」には、「古典」という同音異義語もあるので、文の内容から判断しましょう。

### 2 熟語、文節相互の関係 72.5%

**ねらい**：熟語の組み立て、文節相互の関係の理解を問う。

**分析と対策**：熟語の組み立ての問題を解くためには、漢字自体の意味を理解しておく必要があります。二つの漢字の意味は何なのか、そして、その熟語はどういった組み立てなのかを考えましょう。文節相互の関係では、修飾・被修飾の関係は特に間違えやすいので、しっかりと理解しておきましょう。

### 3 文学的文章読解 55.6%

**ねらい**：小学校一年生の主人公と母親のそれぞれの言動から、二人の気持ちが正しく読み取れるかを問う。

**分析と対策**：母親がいきなりショートカットになった場面から文章は始まっています。母親のショートカットを見た「彼」の思いと、それに対する母親の反応、また、それまでの二人の生活の様子、さらに、幼稚園の先生への「彼」の幼い恋心などを理解し、幼児から少年へと成長していく兆しを読み取りましょう。(1)(4)はショートカットの母親を見たときの衝撃、母親の言葉

に対する不安を読み取る問題です。(2)(3)は衝撃を受けている「彼」に対する母親の気持ちを読み取る問題です。いずれも、文章を細部まで丁寧に読んでいくことが必要になります。(5)は「彼」の行動と気持ちに通じる、ある種の不安定さを表すことばに関する問題です。(6)は幼稚園の先生に対する恋心に関する問題、(7)は幼い子どもの「時間」に関する問題です。(8)はどういうところに子どもの成長が見られるのかを読み取る問題です。

### 4 説明的文章読解 21.6%

**ねらい**：筆者の主張を読み取るとともに、文章全体の内容が正確に理解できているかを問う。

**分析と対策**：日本語という、身近な話題を扱った文章です。漢字仮名混じりの表記法を採っている日本語の欠点と長所はどのようなものか、漢字の音読みと訓読みとはどのようなものか、日本人は漢字や漢文をどう学んできたか、などを読み取ります。(1)(2)は同音語が多いという漢字(語)の特徴と長所、(3)は音読みしかない漢字がある理由、(4)は日本人はどのように漢字や漢文を学んできたのかという問題です。(5)は漢字に二通りの読みがある理由、(6)は内容の言いかえに関する問題です。(7)は文章全体の構成に関する問題です。前半と後半の話題は何かを読み取りましょう。(8)は文章の内容の正誤に関する問題です。

全体の平均点は48.9点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。